

ぼんちのぼんち

作 本町かずこ

第2ボタン



見つめる時は、ほどほどにして

受賞おめでとうございます

平成30年度文部科学大臣優秀教職員表彰



2月1日、表郷中3学年担任の加藤真理子さんが同賞の受賞報告に訪れました。学校教育の実践などに顕著な成果をあげた教員として推薦され、学習指導の分野で長年の教育功績が評価されました。

交通栄誉章緑十字銀章（交通安全功労者）



1月24日、白河地区交通安全協会副会長の滝田国男さんが同章の受章報告に訪れました。平成23年から同協会表郷支部長を務めており、長年、地域の交通安全活動に尽力した功績が評価されました。

ふくしまベンチャーアワード2018JBIA賞



2月1日、合同会社WATASI JAPANの代表名和淳子さんが同賞の受賞報告に訪れました。3年前に会社を設立し、和柄などを使用した日本製のイスラム教徒向けアパレル「ヒジャブ」の製造や販売が評価されました。

輝きの記録

第33回ごみに関するポスター展



◆最優秀賞

鈴木 歩純さん
(釜子小4年)



行政情報ピックアップ

魅力ある景観に向けて取り組んでいます

本庁舎都市計画課 内2288

■景観学習事業を開催しました

景観に対する関心と良好な景観形成への意識を育み、身近に存在する地域の魅力に気付く力や、それをいかす力を養うため、3日間の景観学習事業を開催しました。白一小の6年生が、身近にある景観から、好きな場所や改善した方がいい場所を発見し、自分たちのまちを新たな視点で学びました。



1日目 景観についての講義後、市街地に出て写真を撮り、ノートに記録しました。



2日目

一緒に学習した大学生にアドバイスをもらいながら、班ごとにレポートを作成しました。



3日目

作成したレポートをもとに、授業参観で発表しました。

■田町景観まちづくり協議会を設立しました

国道294号白河バイパスの道路整備に併せて、歴史と伝統をいかした美しい景観を守り、作っていくため、平成30年6月に同協議会が設立されました。次世代へ残したい魅力あるまちづくりの基準となる「景観まちづくり協定」の締結を目指しており、市はその活動を支援していきます。

話題レポート

図柄入り白河ナンバープレートデザイン表彰式



▲(左から)阿部さん、穂積さん、菊地さん

2月1日、同表彰式が行われ、最優秀賞に選ばれた穂積直樹さん、優秀賞に選ばれた福島県屋外広告美術協同組合白河支部の副支部長菊地さんと、阿部明美さんが表彰されました。穂積さんの作品「春の小峰城」は、国に提案され、2020年度中に白河ナンバーが導入される予定です。

環境に配慮した白河だるまの開発事業が国の認定を受けました



▲(左から)㈱幸栄の渡邊高章さん、渡邊守栄さん、東北経済産業局産業振興課長の遠藤憲子さん

2月8日、地域産業資源活用事業計画認定式が行われ、㈱幸栄の取り組む商品開発・販路開拓事業が市内で初めて国の認定を受けました。今後、自然派志向の消費者向けに子どもでも安心して扱える絵付けキットを販売するほか、外国人旅行者などに向けた体験商品の開発を行います。

100歳おめでとうございます

坂本良樹さん(新白河)
大正8年2月1日生まれ

松本セツさん(大信増見)
大正8年2月2日生まれ

横田キミヨさん(大信中新城)
大正8年2月3日生まれ

高久春代さん(細工町)
大正8年2月19日生まれ